



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

来てくれてありがとうございました。

僕が勉強になったところと一番印象に残ったシーンです。

勉強になったところは原子爆弾が投下される条件、なんで横ばいになったのか、どんなひびきがあるのか、そのときのじょうきょうなど初めて知ったことが多くて勉強になりました。

僕が一番印象に残ったシーンは、人のひびきが焼けたたれて...というところでした。

すごい痛いだろうし、苦しいだろうと思います。

こんなことが二度と起るないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

授業を聞いて平和ということはしても大層なことだと思いました。  
原子爆弾の条件が一つもあることにとってもおどろきました。  
候補になった都市が一つもあっておどろきました。選ばれなかった  
京都には古い建物がいっぱいあるからという理由におどろきました。  
原爆のよこはばが3.12mあって思っているよりも小さくておどろき  
ました。原爆を下とした場所を下とするために約4km手前から落とし  
たらいけると計算して下としたところは頭を使っているなと思いました。  
エノラゲイはチベットの母の名前と聞きましたかチベットはたれがあまり  
分かりませんでした。  
広島県産業奨励館がけんぱくドームの本当の名前だと初めて  
知りました。けんぱく雲とは空気がなくなり雲がじんじん上にかかることだ  
と初めて知りました。  
けんぱくしょうでたくさんのかたでくなっているとおどろきました。  
5人に2人がけんぱくでなくなると聞いておどろきました。  
原爆は太陽よりも1000°C高いものが地上600mにあることにとってもおど  
ろきました。写真が少しづつかたです。  
生きた人は本当に運がいいなと思いました。けんぱくのことを  
くわしく知れてよかったです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆ドームは見た事ないけど長崎の原爆の後には見た事あるので少し内容が分りました。

太陽の表面温度より原爆の方が大きくなるなんて知りませんでした。知った時は死かくだな〜と思いました。

きのこ雲になる理由が分りました。聞いた時はこんなかんじになるのか〜と思いました。

それと死亡率40%と聞いてもどれくらいか分からなかつたけど「5人に2人死んだと聞いた時は」多〜なと思いました。

エラ・ケイと言うのがチベットの母の名というのを知りました。私はそんな小布い物に母の名前はつけないと思いました。

それと真空帯帯(人間の水分がなくなる場所)というのを知りました。そんな所があるんだとそんな所に行ったら死んじゃうな〜と思いました。

トルボーイ=小さな子、少年そんな名前は似あわな〜と思いました。も、と小布い名前が〜と思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆のお話を聞いて、改めて戦争は恐ろしい事だと実感しました。去年、長崎県の平和記念公園へ行きました。そこでは、刑務所があつたのですが、刑罰もなく、ただ土台があるだけでした。原爆は本当に一瞬でたくさんの人々の命を失ってしまう怖いものです。被爆から年月を経て、白血病やがんによってせくなる人がたくさんいるそうです。原爆からは、命を失わずに済んだのに後遺症でせくなってしまふのは悲しいと思いました。

途中で気分が悪くなつてしまい、最後まで見られなかったのですが、なぜ、広島、長崎に原爆が投下されたのか、調べてみました。

**広島** 第一目標としたのは、目標都市の中で唯一、連合国軍の捕虜収容所がないと思われていたためだそうです。

**長崎** 第一目標としていたのは九州の小倉とされていましたが、小倉上空が雲でおおわれていたため、第二目標の長崎に変更されたそうです。また、長崎は空襲の被害をあまり受けておらず、原爆の威力や効果を確かめやあつたこと、兵器工場や造船所が集まっていたことなどが原爆投下地に選ばれた理由だと考えられているそうです。

原爆について、今まで知らなかったことを知ることが

裏へ →



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて、原爆のおそろしさ、怖さを改めて実感しました。

1つ目は原爆が落ちてから一瞬のうちに人が亡くなっていく、このことが1番おそろしかったです。このことを考えると本当に悲しくなります。原爆1つで多くの命が失われていくことはとてもおそろしいです。今僕たちが生活できているのは平和だからということも強く思いました。

2つ目は死亡率が40%ということでした。広島市人口は35万人に対して、死者数14万人、本当におそろしい数字です。10人に4人が亡くなってしまふ、とてもおそろしいです。しかも、被爆者数は24万人という数字とてもおどろきました。

今でも、世界では戦争がおこっています。本当に戦争はやめてほしいです。戦争が無くなれば世界は安泰になります。戦争なんてやめて、みんなで平和に暮らしたい、そう思っています。

原爆先生のおかげで考えが深まりました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は1度、原爆資料館に行ったことがあり、原爆がおとされたあの日の広島の様状を見て、とてもおどろいたのですが、本当はくらべものにならないくらいひどいありさまだったのだと知り、改めて戦争、そして原爆のおそろしさを知りました。いえ、まだ私が想像しているよりもはるかにおそろしいものなのかもしれません。

また、原爆ドームも行きましたが、原爆が落とされる前はあんなにもきれいな場所だったのかと思いました。上のほうはもう骨ぐみしか残ってなく、形が少しでも残っているだけ、もはやすごいことなのだなと思います。

最後の方、映像で義三さんがなみだを流しながら語ってくださっていたのを見て、私は、長い年月がたっても、思い出すことがつらい、言ってもトラウマのようなものなのだなあと思いました。それは当たり前と言えば当たり前なのですが、最初普通に話していたようだったので、ああ、やはり、原爆というのは、人を殺めるだけではなく、生き残った人にもトラウマをうえつける、最悪の物なのだと私は思い知らされました。そして、そんな思いをしてまで私たちにきおくをつなごうとしてくれていたのだと思うと、悲しい、とか切ないとか、そんな言葉では言い表せない気持ちになります。

私たちが当たり前のように学校に通えているのはとても幸せなことなのだと思います。先日は講演をして下さり、どうもありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いたとき、すごく怖かったです。  
とりはたを立ってながら聞いていました。でも  
戦争をしていた人達が一番怖かったんだと  
思いました。そして、つらい思いをしてきた  
んだと思います。話を聞いていたとき  
すごくリアルな表現をしていたので、  
そのときの状況などが分かりました。  
ズバリのけかの状況、死んだ人の状況  
が想像できます。私も広島島に行った  
ことがありました。5才くらいだったと  
思います。その時あまり戦争のことは知りま  
せんでした。原爆ドームを見た時、すごいな  
と思いました。次に戦争のモノなどを展示し  
てある所を見た時、涙があふれました。  
すごく怖かったのと、悲しかったからです。  
けかの状況や戦争の人達がどんな状況で  
していたのかあって、戦争がどんなにおそろし  
いのかを知った年でした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/21

原子爆弾が投下される条件があるのを伝じてくれました。  
 その条件は①直径が4mを超える、②平野であること、③空襲が  
 二回以上都市に投下される可能性があること。原子爆弾が投下  
 される都市名いろいろ候補があったのを初めて知りました。横浜と京都は  
 ともに新潟も候補に入っているのはおどろきました。それにこの三都市に  
 原子爆弾が投下されているらねと死者がはなで被害も大きいと思うので、  
 自分が住んでいる東京と本州の三都市に原子爆弾が投下されるのは事実で、  
 どの都市に海しかなかった。戦争で原子爆弾が使われてはならないと思いついて、  
 東京と長崎は本場と、自分もいろいろ勉強して来たので、60年ほど前まで  
 爆発して地上では3000名して当時の人は本当につらかったのがわかりました。  
 それにしても苦労した人だと思えます。衝撃も2回くるのがとてもつらい  
 思いをした。それに原子爆弾が爆発した後、原爆症が発生して体に害が  
 おきる放射線などもおこって、この世もなくなってしまう人がいると、  
 原子爆弾がどれだけおそろしいものかがわかりました。  
 今日には本当にあった出来事と原子爆弾のおそろしさを、怖さを爆発がした  
 後の様子、おきる前の様子など、今までやってきた平和学習の中で一番怖く、トリ  
 原子爆弾のおそろしさがわかりました。私は当時そこにいた人ではないので、被爆した  
 人たちの怖さを悲しみに、つらさは、わかりませんが、殺や言葉でも十分おそろしさが  
 わかりました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆に関する動画を何回か見たことがあって、そのたびに泣いているんですが、今回見た動画も少し泣いてしまいました。先生は被爆した経験をたくさんの人に届けようと思える勇気がすごいと思いました。もし自分が戦地にいたら、怖くてなにもできなうと思います。動画の描写がリアルすぎて自分にまで感触がうたあてきました。最後までへんの泣きながら原爆についてうたえる人の動画で、それまで泣くのをおがまんしていたのですが、おがまんできずに少し泣いてしまいました。やっぱり大きい音には耐性がなうのでびっくりしました。いつるか分からなう中で生活をしていた人々がおそれだけ怖かたかはかりしれません。ゆういつ被爆した国として、この事は一生おすれず生きていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7000℃の少年を見て 昔の人たちは  
生きるのに必死だった。

主人公の義三はすごい人だと思った。

自分なら人に指示を出すとなんて出  
来ないから。原爆が落ちた時トラウ  
マにかくれて命が助かったことで広

島の死体の処理、広島<sup>の</sup>現状を  
速く教えることが出来た。

もしもは戦争なんかするべきではな  
いけど、その歴史は変えることが出

来ないから、今自分たちが平和に生きている事  
が本当にありがたい事だと思わなければ

いけない。普通にご飯を食べふんを着  
寝る事 起きて学校に行く事 自体

昔の人か"とんなに願ってをこも出来なかったと  
とだから毎日毎日を大切にしたい。

戦争時代を生きぬいた人が一生のトラウマを極つけ  
て来たと思います。だから 今の若い世代に

戦争の恐ろしさを教えて行って欲しいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はもともと怖いものだ"と 思っていたけれど、  
 じも、本当に怖いと思っ、たし、その原爆を体  
 験した人も怖かったと思うし、その中がしほって  
 生きようとしていた人もあごいと思ひました。  
 広島いかにても、長野に原爆がおとされて、  
 そのところに、家族、友達、親せきかいた人は、ま  
 ごくがなしかつたと思ひました。  
 他にも、原爆を落せる条件?が知れたし、原爆を  
 落されてからすぐに全体が火だらけになつて  
 夫てものも、もえ夫りくずれたし、窓が割れて、中に  
 夫が入つてきたり、すごい夫いんだつたと思うし、  
 怖くつしか夫なかつたと思ひました。  
 このはなしを聞くとやっほり、このように、楽しく、  
 生きているこしがあたり前では夫く、いきにこのあたり  
 前だ"と思つたこしがなくなつてしまふのが現実  
 だと思ひました。日本は戦争をしないと言つている  
 から、大丈夫と思つていても、他の所では、おきてるし、  
 もしかしたら、日本にもはにかかがあるかもしれ夫い  
 から、今出来るこしをせりたひです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆はとてもこわいものだと思っていたけど、原爆先生の話を聞いて今までよりもこわさを知りました。私は、授業の中でたくさんのがことが印象に残りました。最初の「7000℃の少年」と聞いた時にはどういことだろうと不思議に思っていました。でも、話を聞いていくうちに広島に投下された原爆は「リトルボーイ」という名前が少年などの意味があり、原爆の温度が太陽の表面温度の6000℃よりも高い7000℃ということから「7000℃の少年」の意味が解けてとても印象に残りました。話を聞いていくうちに私は原爆のことや原爆が投下された時の様子などを今まで全然知らなかったということを感じました。原爆先生が話している時や動画を見ている時だけでこわさを感じたのでその現地の人達はもっと怖かっただろうなと思いました。私が特にこわさを感じたのは原爆の被爆率が70%で死亡率が40%、広島市の5人に2人が亡くなることです。原爆の放射線をあびて原爆によって亡くなる人もいて、今も苦しんでいるのはとてもかわいそうだなと思いました。原爆や戦争で亡くなったり、長い期間苦しんだりするのはとても辛いなとだから二度してはいけないというのを改めて知りました。平和のことについて教えていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受ける前から戦争はしてはいけないことだと思っていたけれど、この授業を受けて、本当に戦争はおそろしいことだと思いました。話を聞いているだけでもとても残こくて胸が痛くなりました。原爆先生が教えてくれたことは作り話ではなく本当にこの世界が起きていることという事が私は悲しさで幸いで胸がいっぱいになりました。このようなことがまた今もこの世界のどこかで続いているのだと思うと辛い気持ちだけでは表せないほど悲しくて残こくです。一秒でも早くこのような事が世界から消えてほしいと思います。私はこの平和集会で学んだことをこの先もずっと忘れず大切にしていきたいです。私は戦争を体験したことがないけれど、この先も体験をする人が少しずつでも減るような世界になってほしいと思います。原爆先生が私達に教えてくれたことを私も兄弟などに教えることができたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の平和学習を通して、やっぱり、原子爆弾はこわいものなんだなと、あらためて思いました。「もし、自分がこんなじょうきょうだったら」「もし、自分が原爆にまきこまれたいたら…」こんなことを考えてみるとすごくぞろぞろします。そしてぼくは、今日で、こわいだけではなく、どこに、何年に、どういう目的で、などいろいろなことを学ぶことができました。いまの日本は、平和主義というもう二度と戦争はしない。かくへいきをもたないという、心かげがあります。だから、今の日本は平和で原爆を下とされるようなことはなかなかないと思います。昔の日本は、世界と一生懸命たたかい、たくさんの人をぎせいにし、さらに、原爆をおとされるという本当に国民のことをかんがえないよくない国だったと思います。もう二度とそんなまねはしてほしくないです。今日、あらためて、自分が生まれてきたのが今てよかったなとすごく感じました。なので今日の授業を受けて本当に良かったと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して、くわしく知らなかった原爆について学びました。映像を見ているとき、とてもおそろしい内容でした。体のひらきがどうどうになっている人達の絵が出てきてあまりにおそろしすぎて目をそむけてしまいました。被爆時の広島と現在の広島と比べて、被爆時の面影はほとんど無いように感じ、とても同じ場所とは思えないように感じました。ですがこの原爆投下という人間の失敗をわすれずもう二度とくりかえしたくないと思いました。なので原爆ドームと原爆資料館に一度行き頭の中に入れておきたいです。もう二度と戦争はしたくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の特別授業をうけて  
またなにかいろいろありました。  
1つ目は、原子爆弾をおとされた場所は  
広島、小倉、長崎、ですがほかにも候補が  
3つあったことです。その3つの候補は、  
横浜、新潟、京都でした。その中でも、  
一番おされたのは京都でした。でも原子  
爆弾をおとした場所が広島、小倉、長崎  
になったのは、なぜか、理由は、京都には、  
昔からあるごじゅうのとうなど色々な、  
大切な物があってそこに原子爆弾を  
おとしたらいろんな人にうらまれたりされそう  
だからやめたそうです。もう一つの理由は、  
日本人の感情を考慮しておとさなかつ  
たそうです。ほかに色々なことを  
教えてくれたりして、すごく勉強に  
なった、授業でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の話聞いて、原爆の怖さをしっかりと  
知りました。でも、実際は怖いだけじゃ言えない  
のも分りました。

火垂るの墓や、はだしの赤い鬼面をみたことがあり、  
それをおいても怖さ半減かい。今回の話で再度、  
こんなことがあってはいけない、と思わせられました。  
話を聞いて、家にかえってからもう少しいろいろと  
調べてみました。

なにしてた国民が泣くと亡くなっていくのは  
あまりにも残酷で、今もこの様なことがまだあると  
思うととてもかない気持ちになりました。

私のじいおじいさんが戦争をけいけんして帰るので  
また話を聞いておようと思いました。

今は核爆弾を保有している国が多いですが  
一生つかわれたいことを祈ります。

今回の話は一生忘れずにずっと生きていきたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆をおとし場所はないとなくで"おとし  
ているのだ"と思えていたけれど、直径5kmを超える、  
平野であること、空襲がなかったこと、この3つの  
条件がそろったところじゃないといけ  
ないことを知れた。広島に投下された  
原爆(リトルボーイ)は中核が100万℃でして  
外側は7000℃なのを初めて知った。  
真上からくらった原爆ドームも骨ぐみしかのこ  
らないぐらいのあつさがわかった。なぜ  
原子爆弾はなにもかんけいのない人々を  
ぎせいにしてもおとしそうとしたのか  
知りたくなった。原爆は人を人のまがたでは  
ないようになってしまうような爆弾だとい  
うのがわかった。原爆で広島市人口35万人の  
なかで5人に2人が死亡しているのが  
わかった。今回の授業でぎせんに思った  
ことがあつたけれどわかったことがあつた。  
原爆がきて中心にいたらにげれないことが  
わかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島、長崎でたくさんの人の命やたくさんの人の人生をうばった原子爆弾。こんなに生々しくて、痛々しい体験を聞くのは初めてでした。人の皮がはがれる。人が消えて影になるところを見る。人間のオクではない人間を見る。これらは全部、戦争のせいで経馬更しなければいけなかった出来事だと感じました。

私が池田さんの話を聞いて心に深く残ったのは池田さんのお父さんが広島原爆資料館で怪我の様子を再現した人オクを見て、「綺麗すぎる」と言っていたということです。オムはその人オクを見たことがなければ体験を聞けば本当にひどいひどい怪我だったのだらうと感じました。

今から80年前の日本でたくさんの人を傷つけた原子原爆が、今もこの地球にあることが本当に恐ろしいと思いました。今も原爆で苦しんでいる人が確かにいるのに、あまりにもひどいと思います。被爆された方に「原爆がない世界」「戦争がない世界」を糸色子に見ていただきたいです。その大きな一歩を踏むために、このような体験を全世界の人に聴いてほしいです。目指すのは、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

「戦争がない世界...!!!」



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の言話を聞いて何度も何度も本をちがいでいたのに最終的に広島と長崎にリトルボーイを落とさなかったとまで言われてやがて戦争に終わった日本はあまり好きではないなと思った。

3.12m、4tのリトルボーイが上空9632mから落ちてこれじょうじょう三ノ宮がくもにのったものぶきコゴムというらしく前からキノコもは知っていたけどけんはくのじょうじょうきょうが発生条件ということをはじめて分かった。

今けんはくドームと呼ばれているたてものが昔はしっかりとした広島県産業奨励館という名前があったことを知り元のけんがたては、ほこしおいちがたになつているのを資料で見おとらした。

まとめにはけんげきを受けた人たちは音速を3m/s毎秒440mでコンクリートに黒いかげのしみだけをのこし消えていったまった事を聞いてその言が本当であったことじがたした。原はと先生のお父さんがけんいりきると言った発見を知っただけで広島のけんはく博物館の見方がたつた変ある気がした。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

広島と長山崎に原子爆弾が落とされた。  
世界で初の原子爆弾をアメリカが開発され、名は「トルボー」で長さ3.12m重さ約4t。いしくは熱線は温度が太陽よりもあつい。衝撃波の速さ毎秒400m。1回目の衝撃波は原爆で2回目には衝撃波が地面にはねかえたもの。放射線をあびると原爆症になる。原爆をくらって生きていたとしても放射線をあびては原爆症になってしまう。  
広島と長山崎が落とされた理由は今までの被害が少なかつたから条件①直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかつたそして広島は被害が元々の広島の人口35万人→被災者数24万人死者14万人死亡率40%と高い。このことをふまえて考えると原子爆弾をしてもおそろしい兵器だったのだと思いました。それとやらはらにどうやって原子爆弾をつつたのか不思議でつきた人は相当すこい人なんだなと少し思った。だからもうこれから一生戦争をおこなない。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、最初のケールを撃ちました。7000℃の爆  
 という瞬間に原爆の熱が2メートルを超え、  
 熱が100メートルにおとりました。原爆の衝撃波が  
 1秒で440メートル進む（1分間で4400メートル）  
 原爆の中心が爆心地の真上には知らなかった。  
 3メートルの物体が約67メートルの高さからおち  
 ちおとりました。原爆のちからで地球に  
 真空地帯ができるのはびっくりしました。  
 自分の作った兵器を他国に落とす  
 力を見せつけるのはいいと思った。  
 僕は動画を見たあとに死体を運んだり、  
 がれきの中で宿るのは辛そうであ  
 り二度とこんな世界にならなくてほしい  
 なあと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話<sup>1</sup>を聞き僕が思ったことは、まず広島<sup>2</sup>の離れた場所<sup>3</sup>に土井<sup>4</sup>があったというところもありませんでした。そして原爆を作った人は、馬かた<sup>5</sup>とも思いました。それだけの人の命をうばいかげいのない人をまきこみ<sup>6</sup>作った人、おかしいな、とあらためて思いました。そして原爆の落ちる<sup>7</sup>とき<sup>8</sup>に死体<sup>9</sup>の回収<sup>10</sup>の言葉<sup>11</sup>を聞いて<sup>12</sup>いるとはおかしかったです。でもこんなことがあり今があるということをたしかに次の世代につたえな<sup>13</sup>よき<sup>14</sup>いけ<sup>15</sup>ない<sup>16</sup>と思いました。とてもな<sup>17</sup>と小布<sup>18</sup>い<sup>19</sup>話<sup>20</sup>で<sup>21</sup>町のあちこちに死体があると聞いて、想像して<sup>22</sup>おかし<sup>23</sup>な<sup>24</sup>見<sup>25</sup>回<sup>26</sup>を<sup>27</sup>思<sup>28</sup>い<sup>29</sup>ま<sup>30</sup>した<sup>31</sup>が、<sup>32</sup>どう<sup>33</sup>い<sup>34</sup>その<sup>35</sup>ま<sup>36</sup>う<sup>37</sup>ま<sup>38</sup>を見る<sup>39</sup>兵隊<sup>40</sup>な<sup>41</sup>い<sup>42</sup>の<sup>43</sup>人<sup>44</sup>が<sup>45</sup>一番<sup>46</sup>おかし<sup>47</sup>な<sup>48</sup>を<sup>49</sup>思<sup>50</sup>い<sup>51</sup>ま<sup>52</sup>した<sup>53</sup>。最後に僕<sup>54</sup>は、二歳<sup>55</sup>とこんな<sup>56</sup>おかし<sup>57</sup>な<sup>58</sup>い<sup>59</sup>は<sup>60</sup>う<sup>61</sup>に<sup>62</sup>平和<sup>63</sup>な<sup>64</sup>世<sup>65</sup>が<sup>66</sup>い<sup>67</sup>い<sup>68</sup>な<sup>69</sup>い<sup>70</sup>思<sup>71</sup>い<sup>72</sup>ま<sup>73</sup>した<sup>74</sup>。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争はすごく残酷なことだと理解した  
うえで授業を受講しました。映像を  
見終わったときには、戦争というものは  
残酷という言葉だけでは言い表せな  
いと実感しました。映像や原爆先生のお話を聞くだけで、当時戦争の時代には  
生きていた人は、苦しく、痛かったのだとわかり  
ました。当時の人は、安心して学校に行くこと、  
勉強すること、友達と遊ぶこと、栄養バランス  
のとれた食事をすることができなかつたと思うと  
今生きていて、いろいろなことができることが  
幸せなのだと思いました。今までは戦争に  
ついてなんとなく理解している状態でしたが、  
原爆先生の授業を受講したことで、戦争に  
ついて前よりも理解を深めることができました。  
今私は平和な世界を生きています。  
今平和な世界であるのは、戦争という悲劇が  
あってからこそだと思えます。私は平和である尊厳を  
かみしめながら生きていこうと思えました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の授業を受け心に残ったことは、2つあります。1つ目は原爆の中心温度が、摂氏約100万度ということです。外側でも、7000℃で、太陽の表面温度が、6000℃ということ考えると、ものすごく熱いということがわかりました。その原爆が、上空約600mで爆発したら、たしかに、七くたせまなと思いきわ怖く心を覚えました。2つ目は原爆の衝撃波の速さです。音速が340m/秒に対して、衝撃波の速さが、440m/秒で音速を超える勢いでした。怖くて逃げることができないのは、怖いなと思いました。3つ目は、原爆の大きさです。たった3.12mの長さなのに、被爆者数が24万人もいて、こんなに小さな爆弾が24万人の被害をだすのは、僕はずごくろとしました。僕は、この授業を受けて、戦争は絶対にはいけないと思いました。そして、原子爆弾は簡単に人の命を奪ってしまう、怖いもので、それと同時に怒りを覚えました。日本は、唯一の被爆国です。だからこそ、戦争は、いけないし、原爆を使用しないようになどと、各国に発信してこの原爆の恐ろしさを後世に伝えるということも大切な事だと思いました。原爆先生の授業を受けることで、たくさん学ぶことができました。→



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の事を知らず、原爆の被害と犠牲者が分かった。タイトルを見たとき「みがか」が分からなかった。7000度の少年は「リトルボーイ」という原子はくたで「リトルボーイ」は日本語で「小さな少年」という「み」で「最高100万度」と書いた日付は「おと」きました。日本はとっ、こうと「ら」こう「き」をし「て」て「そ」えは「と」も「む」は「う」な「と」と「教」えても「ら」った。原爆のひかりを受けた人は「あ」ま「か」や「け」て「ら」る「か」ら「ま」り「む」け「て」「た」「か」ら「ま」な「め」前「に」で「を」お「し」て「い」た「ら」しい。その「じ」や「ま」を「絵」に「し」た「も」の「か」あ「て」「ん」が「血」ま「み」え「て」ど「ろ」と「ろ」で「と」ても「人」間「だ」とは「思」え「な」か「つ」た。広「島」県「に」は「原」爆「ド」ム「が」あ「つ」て「原」爆「ド」ム「は」原「爆」で「骨」が「み」た「け」の「つ」た「ひ」や「い」ん「で」その「近」く「に」し「ら」う「か」ん「が」あ「つ」て「その」中「に」は「し」ら「い」な「し」ら「う」が「あ」つ「て」ふ「ん」「し」が「あ」つ「た」も「う」日「本」も「ア」メ「リ」カ「も」全「て」の「国」か「ら」せ「ん」さ「う」が「な」く「な」つ「て」ほ「し」「て」「い」る。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は原爆先生の話を聞いて、改めて原爆や戦争のおそろしさを知れた。映像でもとれどけかた。たかには感じとれたが、実際はもっとひどいと思うとわかっていった。と中に76000という数字が出てきたが僕には想像できなかった。平和で安全で幸せなことは決してあたりまえではないんだと思った。一日一日を大切に生きようとも思わせてくれた。僕達の年れいで兵隊にな、た人たちはこんな中でも戦って、あたりまえだと思、ていた生活がくすれたと思うと生きて良かったと思う。これからこの平和が続いてくれることを願いたい。戦争は絶対に起こしては行けない。今日の授業で、改めて思わせてくれた。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は五十鈴中学校入会していただき、ありがとうございました。

原爆先生の授業では資料を使って説明していただき、とても分かりやすかったです。原爆先生の授業を聞いて、原爆のおそろしさをあらためて実感しました。広島に原爆がおとされたときに、実際にげんちにあった人の話などもあり、自分ごとのように考えることができました。よしろうさんの話では、よしろうさんが実際に感じ、経験したことを話していたので、今までで一番脳中にそのイメージを思い浮かべることができました。

原爆の説明では、ぼくはつしたときの中心温度が1万℃、表面温度が7000℃、地上でも3000℃と聞いてとてもおそろしかったです。おふりに入るとき、40℃のお湯でも熱いので、3000℃の中に入らう、どれほど暑いのだろうと思いました。

私は日本で戦争がおこる時代生まれで、本当によかったと思います。これからも、日本で戦争がおこることは一度もないと思います。また、今、ウクライナとロシア、イスラエルとハマスで戦争がおこっていますが、全ての国で戦争が無くなり、全ての人が平和な生活を毎日おくらしてほしいと思います。原爆先生の授業で、戦争(原爆)についてよりふかく考えることができました。これからも先生にたすけを分けて、戦争について考えたいと思います。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はとてもおそろしい、たくさん人の命がなくなった  
ぐらいおそろしいし、いままで知らなかったんですけれど

原爆でなくなった人の数、ばくはつした場所など

いろいろな話を聞くと、とてもこわくなって、そうそう  
おどろいて、体がいたく感じたりしてきたり、で、いままで  
思ってた原爆の話よりも、もっとこわく、じびくみたいな

話して、こんな昔にあって話せばいいと思うようになった  
ぐらい  
さうふでした。

とてもいんげんがなるとしては、「原爆でホロホロなると、  
人の体の、さびくの中いじぶみがいた」ということが  
こわくてきもちわるくなりました。

思、れとは、原爆で人の命がうしなわれることは  
とてもすばいみえらういふことで、自分がそんなめにま  
ら、もうじびくかと思いました。

今は生まれてくれてよか、れと思ひました。

かんけいの言葉

原爆のことをおぼえていかにきまりがうすびびるは、  
免れる気はたまりました(原爆のこと)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

ぼくは、原爆先生の特別授業をうけて、とても説明がわかりやすかったです。

そして、原爆のこわさがわかってにと同じことをしてはいけないととても思いました。

これからは原爆のひがいにあった人の気持ちを考えてしゃべったり、行動していきたくたいです。だからそのときのひがみにあった人がどんなにつらかったのか、どんなにこわかったかというのをよくかんがえていきたいです。

そして、そのときいっしょけんめいかんがってくれたへいたいさんにはとてもかんじがたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

げんぱくの事を知っていたけどそれでもよかった。げんぱくの  
おそろしさや 苦さがわかる。げんぱくのひかりが 受け取り  
は、ひかりが ぼかされてたりしてさかい。げんぱくの ちかくなるとい  
せんそうを なげき してほしいと思 ました。自分が 持っている げんぱく  
を生かす 心を持って せんそうが つづいて ほしいです



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、

亡なってしまった人たちのことを考えながら  
話を聞いていました。辛さ非しさなど

いろいろな感情がわいてきました。

先生が分かりやすく説明していただいた  
のでよく分かりました。

日本はゆいつの非爆国ということも

よく分かり、沖縄で陸上戦争が

おこなわれてたたくさんの方が亡なって

しまったことなど知識が増えました。

先生を原爆の話をするのは少し

つかいと思うんですが、どのような

気持ちでぼくたちに教えてくれている

のですか？

大切な時間を僕たちに教えてくれて

本当にありがとうございます。

すごく分かりやすかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

最初は、ほとんどのことをしていたので  
そんなにかんけいがないと思っていた  
けれど、舌を聞いてみるいろいろなこ  
とがわかりました。たとえば、原子ばく  
だんをのせたB-29は、パイロットのお母  
さんの名前だったり、原ばくのおとす  
場所が最初は、京都におとす  
つもりだったなど、すぐくていいいに  
わかりやすくおしえてもらい、勉  
強になりました。先生がいは、  
いおしえてくれたおかげで、  
また原ばくが、あぶないことが  
わかり、それを中国、ロシア、アメリカなど  
がもっていることがわかります。これから  
も今日あ。た、ことをおすれず、  
これからすぐしていきたいです。  
自分は、少し原ばくの話を昔にふんだ、ことが  
あるので、原ばくのことがわかった  
ので、これからもっと知っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

小学生のころは原爆の授業がなく、SNS等で見ているだけだったけれど、今回の原爆先生のお話しを聞いて、言葉だけでなく、動画を流したりして、やとくわしくどんなことかあつたのかを知らることができました。皮膚がたれている様子や助けを求めている声など少しでも想像するだけでおそろしいというか、現実にあつていいのかという考えがすぐ頭の中に浮かんできました。細かく投下地点も決めていて戦争は本当に命かけたと前よりも感じました。原爆ドームもきれいにガラスがなくなって空洞状態になっていて、非常に衝撃を受けました。原子爆弾がぶくみあがつて東京スカイツリ並の高さで温度が太陽の熱さを越していると考えても、流石に想像が出来なかつたです。原爆先生の説明を聞き、一度は本当に原爆ドームに行きたいと心の底から感じました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅごう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆などのいろいろなお話を聞かせてくれてありがとうと  
うかがいました。原爆のことをあまり分かっていなかったの  
で、原爆の恐ろしさがすごく分かりました。原爆が落  
とされた場所が広くて高崖れていたとしてもすぐに広がったの  
でびっくりしました。そのときにいた人たちは、本当に怖かったんだろうと  
も思いました。体全体にやけどを負っていても一生懸命に生きよう  
としてがんばって目かけを求めてたのが心に残りました。

広島県で原爆を落とされて亡くなったのが14万人で死亡率が40%  
で大勢の人が急に亡くなったのでとても悲しかったです。

広島県で14万人も亡くなったのに二回目に長崎県に落としたのでさらに怖  
くなりました。原爆は何十万人も亡くなるということが怖かったです。

原爆の怖さがよく分かりました。いろいろおしえてくれてありがとうごさ  
いしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

せんそうの話はすごく怖かったけれど  
せんそうをまじかで見たくはトラウマになっ  
ているだろうし、せんそうの怖さかとても  
たわ、てきて今生きている事、平和なこと  
がすごくいいことだと用はんしきでき  
ました。トラックのうしろのとこ？に助け  
けを求められて...るのに助けられなくて  
ざんこくだと思った。あと、1人助けてしま  
たら「何で私(僕)は助けてくれないの？」  
とな、てどろらにしても見ごろしにして  
しまうような気がして助けてほしい人々  
は助けてもらえるかもしれない人々が目  
の前にいるのに助けてもらえなくて  
すごくざんこくだと思、てしま、た。これか  
らは旧旧、1分1分、1秒1秒あべて大切  
にして生きていきたいと思った。周りの人も  
全ての人を大切に、日ごりの感謝  
をつたえていきたいと思、いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて始めに思ったことはこれでした。原爆はぶつうのはくたんみたいな感じだと思っていたけどそれよりもこれにショックがかりました。表面温度が太陽より1000°あついで一番いんしょうに残っていました。太陽より1000°あついものかおちてきたら1.1秒で死んでしまうと思いました。原爆を落とす飛行機も1000mから落とし600mまで落ちるまで離れたのにしょうけきにまきこまれることを聞いてすごくおどきました。すごくはんいかたないこともおどろきました。原爆が落とされた場所には人も生きていらなかったのはこれからです。すごく大事な話だと思ったので聞くことができてよかったです。これからは戦争をしないようにしたいです



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞く前は、原爆はとてもおそろしいものだということだけしか知らなかつたけど、話を聞いた後は、原爆が落とされた後のことや原爆のどういふところが危険なのかを知り、二度とくり返してはいけないうことだとあらためて思いました。原爆以外にも、生き残った人達についてはとてつらい気持ちで、死んだ人達の処理やけが人の治療などで大変だったと思います。原爆先生のお父さんの池田義三は実在に体験して、とて悲しうたつたので、このような思いをする人や、原爆で被害を受ける人がもう増えないようにすることが大切だと思います。今の日本のように戦争としない国が増えればいいと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて原子爆弾を落とす候補が長崎、広島以外にも

4つの都道府県があがっていた事にまさか驚きか隠れませんでした。

その4つの都道府県は小倉、横浜、新潟、京都で自分がよく行っていた

京都が候補にあがっていたことが悲しかったです、京都が一番候補として

除かれたか、重要文化財がタダだったので候補からはずれたと聞いてほっとしました。

広島に投下された原爆の「リトルボーイ」とは、日本語で小さな子、小さな

少年という名前だそうで、私はいつ疑問をもちました、それは、なぜ少年という

前になったのかが気になりました。

そして、原爆の真ん中部分は太陽よりも熱いことにおどろきました。

そんなのが人口の上にあつたと思うと、どんなに落ちても、苦しがるどころか

想像もつきませんでした、もしかしたら暑いどころじゃない暑なんじゃないかと

思いました、その暑さのせいで死者14万人中の2万人はあとかたもなくなった

といいます、生きのこった家族は遺骨もみれず、すこし悲しいだろうと思はれた



原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先生の話をきいて、あらためて戦争や原爆の恐ろしさが分かりました





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分が原爆先生の特別授業をとおして学んだことは、  
 原爆の凄惨さや、この世にはおろかな都市、原爆を落とした  
 飛行機のパイロットの自決など学ばれたことは今回の特別授  
 業でしりおしのりかたを学びました。



名前は裏面に記入してください

じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

このお話を聞いて、原爆のおそろしさが、戦争をしてほらなれないこと  
だったり、改めて考えさせられました。原爆によって亡くなった人が  
14万人もいて、5人に2人の確率で亡くなっていることに驚きました。  
原爆が「おちてくると思っていた瞬間には手遅れなほど」原爆の威力が  
あって当時の人たちは毎日怖い思いをしていたのではないかと考えまし  
た。また、原爆の衝撃が2回もあると知り、1回目は、原爆  
が爆死した衝撃で、2回目はそれが地面にあたって跳ね返ってきた  
衝撃ということでした。大きな衝撃があっても想像するだけでも怖い  
です。そして、原爆をうけても生き残った人たちは後遺症などが残る  
人もいて、助かった後も苦しむなければいけないのは辛いと思いま  
した。このような苦しむ人たちが大勢でつくる戦争はこれから  
もしてほらなれないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

被爆者のほかが「さるさる」と落ちていたり、肉や骨が見え  
たり、せくせくと人を運ぶのが「きつかり」本当に大変そう  
だと思ったし、なによりも怖いと思いました。私だ、たら  
たえられぬかと思いました。地上から600m上に7000℃の球  
体があると考えるととてもおそろしいと思いました。改めて、  
戦争はこゆくておそろしいもの、してはいけないことだと  
学ぶことができました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回学ばせていただいたこの授業で習ったことによるとやはり原子爆弾は決してな  
らざるにはそんな原爆を使うような戦争が起ることはない、改めて再認識  
させられた第二次世界大戦時の義三さんのお話や原爆の詳しい仕組みなど、  
普段の生活の中では知るにできない貴重なお話でした。

特に印象的だったのは原爆の仕組みでした。原爆が投下され、広島長崎に  
多大な被害をもたらしたこの話は授業で習いました。しかし被害が大规模なのが  
この仕組みまでは習っていないので今回の特別授業で学ぶことができて本当に感  
たです。原爆雲の大きかったり、地上への衝撃波の速さ、爆炎の放射能物質の  
被害など、恐ろしい話でも僕たちが忘れてはいけない大切な事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

もしも自分たちが暮らしている町が一瞬で焼け野原になると考えただけでもおそろしいのに、それが実際に起こってしま、たのはとても悲しいことだと思いました。

日本は世界で唯一の被爆国だから、他人事のように流すのではなく、後世にも伝えていくことやSNSなどを通じて情報を発信していくことが重要だと学びました。過去の悲惨な歴史をくり返さないためにも、一人一人が自覚を持つべきだと思います。

当時、エノラ・ゲイを操縦していた人は、「私は後悔していない。」と言ったそうです。軍国だった日本は原爆が投下されなければ、おそらく戦争を続けていたと思います。戦争を止めるためには武力で止めないといけないので、戦争から生まれるのは多くの犠牲者だけなので、戦争はいけないことだと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は歴史に興味味があったため、単独争やアメリカ側の原爆についての話(投下地点やエノラゲイのことなど)はある程度知っていました。しかし、日本側の被害や投下後の被爆地の話はあまり知りませんでした。理由は自分から矢知ることとをさせていたからです。酷く、悲しく感じたことなどはわかっていたので、矢知る気になれず避けていました。ですが、今回の授業で広島市の被害を生々しく聞くことができました。正直、気持ちの良い話ではありませんでした。元は人の見た目がたまたまであろう人、その人たちの苦しむ姿、助けようとした時の皮膚のずりりと剥け手に残る感触、死体を運ぶ時の腐敗臭、体液の滴る様子など聞くには堪えないものでした。しかし互から、詳しい情報を教えてもらったので、ネットで調べより何倍も当時の状況を矢知ることができたと思えました。

また、私は話を聞いてから、いくつか疑問に思ったことがありました。一つ目はアメリカ側のインシュタインやオッペンハイマー(トルーマンは日本が受けた原爆被害を聞いて何を感したのかという事です。二つ目は被爆者の方々の単独後の冷単独時代をどのような気持ちで過ごしたのだろうかという事です。

大変実州のある授業でした。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原爆についてあまり知る機会がなかったですが、今回特別授業として沢山のことも深く知ることができてとても勉強になりました。

最初は京都に投下しようとしていたことも初めて知りました。そしてその原爆が約4トンもあり、3.12メートルの長さだと聞いて、とても驚きました。3メートルという長さはとても大きいように感じますが、それ以上に爆発の規模が大きく、とても怖いと思いました。太陽の表面温度で6000℃なのに対して原爆は7000℃というのが知りませんでした。

衝撃波の速さが毎秒440メートルで、建物が粉々になり、人は黒いシミだけ残って一瞬で跡形もなく消えてしまうものなのだと思います。そして5人に2人が死んでいることで、身近な人も少なくなってしまうと考えるとしても悲しくなり、絶対に嫌だと思いました。助けを求める声があっても自分ではどうすることもできないという悔しさや悲しみがとてもつらいことなりました。

このような沢山の話を聞いて已知原爆の恐ろしさも忘れてはいけなと思います。今後とも、世界が平和になつてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、第二次世界大戦のお話、特に原爆のお話をたくさん聞かせていただきました。ありがとうございます。いりました。

今日のお話を聞かせていただいたことで、原爆がおこされたこと、たくさんの方が亡くなったこと、とても見てもらえない、目を見えなくなったような悲惨な状況だ。ということ、たくさんのお話を聞くことができて嬉しかったです。

原爆のことについては、原爆の中心では100万℃、その200m周りでは7000℃、さらに、600m上空に原爆がある状態の下、田や村は、8000℃と、とても現実とは思えないほどの高温であったというのを知り、人が下で居ると、爆心地点では骨を残らさず、陰に映らないことに納得しました。

けれど実際、あまりにも想像を絶するものがたくさん起る、ていまで、現実的にどう受け止めていいのかわからないかもしれません。ですが、他人事として考えずに、原爆による、引き起こされた数々の悲劇を忘れず、しっかりと考えていくようにしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

けんぼくとこういせよと聞いた。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は特別授業を受講して改めて戦争の絶対にしては  
いけないものだと強く感じました。平和学習3年目にして  
とても内容の濃い、戦争の恐ろしさがかかる学習となりました。  
特別授業の中で一番印象に残っているのが、原爆  
が落とされ、人間の体や臓器から水分が奪われ、座  
っていた人の影だけ残っている写真です。あの写真を見た  
時、正直すこ怖くて友達と近寄って見ていました。でも  
本当に怖かったのは自分ではなく、被爆者のおや  
ちや兵隊さんたちだったと痛感しました。兵隊さん  
たちが下火傷をした被爆者のおやちを助けようとして手  
を引っ張った時にズレと腕の皮膚が剥けて泣き  
叫ぶという場面は、まだ若い兵隊さんたちからしたら、  
とても辛くて精神的苦痛だと話を聞いて思いました。  
戦争経験者のおやちが年々少なくなり、若い世代の子が戦  
争のことをあまり知らないという話を聞いたことがあり、こ  
うやって時間を取って戦争について学ぶという機会はずこ  
く大切だと思います。今回は貴重な体験談を話し  
て頂き、有難う御座いました。そして、心から「真  
福をお祈り申し上げます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/21

私は最初に、「7000℃の少年」というのを聞いた時にどういう意味が全然分からなくてぴんとこなかったのですが受講してみると投下分かるまがしました。私が理解した中では、原子爆弾の「リトルボーイ」とよばれるものが別名 小さな子や 少年とよばれているということです。そして、原子爆弾を投下すると空中で丸くふくみ上がり、球体のようになる。その球体の中心温度が7000℃なのです。7000℃の外側が3000℃という高熱でとてもおそろしいと思いました。太陽が約6000℃らしいのでそれよりも1000℃近くあついなんで...考えただけで苦しくなりました。驚いたのは、近くにいた人が一瞬にして灰になり、まるで陰のように後形もなくなってしまうことです。一瞬にしてなくなる人もいれば、全身にやけどをおうて苦しむ人もいました。その人たちは、体を冷やそうと次々に川にとびこみました。とても胸が痛みました。手を前に出してバンゼめように歩いていたのは全体がやけどにより皮ふがおちて体がすれると、とても痛いからです。本当にかわいそうだと思いました。この授業を通して命の大切さに気づいたし、当時命をかけて戦ってくれた日本の兵隊さんたちをほこらしく思います。私たちは、1年生の時からこの時季につるを折っています。今年もつるを折るのでその時は、今日のことを思い出し、気持ちをこめて折りたいて思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅごう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は池田さんの話を聞いて、戦争はとても恐ろしいものだと改めて  
気づくことができました。私のおばあちゃんから戦争についての話を  
聞いたことがあり、とても怖かったです。記憶があります。しかし、池田さん  
に聴かせていただいた話は、おばあちゃんから聴いたものより、  
非常に恐ろしく残酷なものでした。一瞬にして多くの人の命を  
奪ってしまった原子爆弾は、私の知っている言葉では表しきれない  
ほど怖いものだと思います。私が戦争のある時代に  
生きていて、その恐ろしい体験をしたことが、恐怖そのことを  
人に伝えることが、上手に話せるかどうか分かりません。そ  
れなのに池田さんは戦争をもう二度と起こさないために、私たち  
に原子爆弾がどれだけ怖いものかをおぼせさせて五ヶ所中学校  
校まで来て話してください、本当に感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、話を聞いて、初めて原爆のことがよく分りました。

亡くなった人は、ほんとに分りたいと思いました。大げさな話でいるのに又生きているなんて、嫌で可哀。お父様も、お母様も、お爺さんを集めて燃やしたのは、本当に大変な事だと思いました。

原爆がこんなに早くお終ったこと知り、世界中でこんなことお起きてほしくないと思います。

なので、いつかは、広島に行って、原爆ドームを見てみたい、なと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

がっけり原爆先生の授業は面白かった。と思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回はお忙しい中この五十鈴中学校にお越しいただきあ  
 りがとうございました。最近はこのような戦争の話しかでる  
 方が少なくなりはじめました。今回僕が本当に貴重な話しを  
 聞かせてもらいました。ほとんどもが知らなかった原爆の候補地や、  
 原子爆弾の温度など、教科書にはないことなどもあり  
 勉強になりました。僕は今回の話しを聞いて、戦争は  
 建物、友達、自分などいろいろなものはおぼろしいことを  
 あらためてしり、そして原爆の怖さをあらためてしりました。  
 これから、他の小中学校や高校などでも、とけしは  
 たくさんこのことを教えつけてあげてください。今回は本当にあり  
 がとうございました。これからまたおひきくださいようえんして  
 ます





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受けさせてもらって、戦争の恐ろしさを改めて感じました。そして、たくさん知らなかったことを知ることができました。例えば、最終的に原子爆弾が落とされたのは、広島と長崎です。たけれど、最所の候補には6ヶ所の都市があ、たは、京都を一番ねら、ていたことを知ることができました。また、もし、京都には、人間にとって重要なものがたくさんあるため、日本人の感情をこうして除外されてはけれど、そんなことを気にせず、京都に落とされていたら、今の歴史建造物の中には無か、たものもあるのかなと思いました。他にも、原爆雲を写真で見たことはあ、たが、それができるしくみについて知れたし、放射線の怖さも知ることができました。よしろうさんのお話で、原爆ドームに行、たと言、ていて、私も、小5の頃、原爆ドームを訪れたことがあ、て、自分は怖くてあまり見ることはできな、たけれど、次、行、た時は、平和についても知る大切な場所だ、と思うので、しっかり見たら、と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私の印象に残ったことは2つあります。1つ目は原爆を落とす都市の候補の選び方です。私は人口が多い都市に落とされているだけだと思っただけけれど、京都に落とさなかったのは1200年以上の歴史がある都だということ、重要文化財があるからだと分かりました。日本を占領してからのことも考えられていたということが分かったので当たり前前のことかもしれないけれど細かいところまで計画していたのだと思いました。

2つ目は被爆者の数です。亡くなった方は広島市在住の方で5人に2人もいたということを知りました。亡くなった方だけではなくて被爆による後遺症が残った方もたくさんいたと知りました。医師に被爆が原因と認められなくて悩んだ方もいたと思います。第二次世界大戦では日本人だけではなく、アメリカ、ドイツ、イタリアなどたくさんの方が亡くなったり、被爆などで悩んだり、苦しんだと思います。私はこのようなたくさんの方が被害にあうようなことは避けた方が良くと思います。今も世界で戦争が続いています。私はこの世界から戦争が無くなり、すべての人が平和に暮らせる日がくると良いなと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことは知っていたけど、くわしくは知らなかったのよ。今回の授業は  
 として勉強になりました。私たちの知らなかった、原爆の被害のじょうきょう、  
 被害者の様子を聞いて、戦争は本当に怖いものだと思います。  
 話の内容が本当にリアルで、知らなかったことばかりで、何度も耳をふ  
 さいて、目をそむけたくなるほど怖かったです。でも戦争は、  
 二度とくり返してはいけな。目をそむけてはいけな、歴史な  
 のだと考えさせられました。原爆は、戦争のむごさ、戦争のむさんさ  
 を物語る、おそろしい爆弾だったのだと思います。「7000℃の  
 少年」というタイトルを、私は最初は、被爆者の男の子が、  
 7000℃の爆風をあびたからだとかいしてしていました。でも  
 本当の意味は、7000℃の「少年(リトルボーイ)」、原爆であら  
 と分かりました。原爆は、「少年」という言葉にはあらわされてな  
 いほどの被害や悲しみをうめだしていましたが、残念ながら、今も  
 生きている私たちは、本当の原爆や戦争を知ったうえで、本当の平  
 和を知ることができません。なので、今のロシアとウクライナのよつな  
 戦争のむごさを忘れてしうのです。唯一の被爆国として、私た  
 らにできることは、戦争について知り、平和の尊さを世界に発  
 信していくことだとおもいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争はしてはいいけない。

過去の過ちを学ぶ



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで私は原子爆弾が投下された時の様子をあまり聞いたことがありませんでした。だから、今日原爆先生から詳しい話を聞き、本当に残酷で恐ろしいものだ」と改めて知ることができました。でも、知っただけで私には人が人ではない姿で亡くはっている様子や陰だけを残して一瞬で消え去ってしまうなんて想像できません。あまりにも非現実的な話で衝撃を受けました。被爆した人々が苦しみや痛みを耐えながら助けを求め、必死に生きようとしていたと聞き、胸が痛くなりました。また、痛みを感じない間もなくこの世を去った方のことを思うとかわいそうだ」という簡単な言葉で表現してはいけないうような気持ちになりました。

原爆投下の候補'になった都市の中に京都があり、一番推されていたことに驚きました。除外された理由に文化財を破壊してはならないという日本人の気持ちを考えたものもあるが、占領した時のことも考えてという理由もあり、悲しくなりました。

今日は貴重なお話をありがとうございました。戦争のない時代に生きていることに感謝したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の特別授業を受けて、戦争や原子爆弾の戦災を今までは文字や白黒写真を通して学んできましたが、今回は生々しい実体験を聞いて学んだので、実際に本当におこった出来事なんだとわかり、また戦争の酷さや平和に生きていくことのありがたさなどを改めてはきりと感じました。また、2つの大きな気持ちが高まりました。それは、当時をもっとよく知りたいという好奇心と、戦争や原子爆弾に対する恐怖心です。家に帰った後、もっと知りたいと思い調べてみると、すごく衝撃的な内容がありました。もうこれからは調べるのはよしておこうと思いました。広島資料館などが学びたいとは思っています。また、1つの原子爆弾で10万人ほどの人々の命、また1つの都市を奪ってしまうのはとても恐ろしいと思いました。これからは、このような兵器を使ってはならないと思いました。この授業を経て、わたしは知識のみならず、これからの生き方、生きていくことの素晴らしさを学びました。すごく恐ろしかった授業でしたが、それ以外が

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

本当の悲惨さなのだと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆の授業を聞いて、あらためて、戦争の怖さや原爆の恐ろしさを知ることができました。兵隊さんたちの体験談からは、結構リアルな話ばかりで、とても怖かったです。それに、今では考えられなけれど、本当に現実にあつたことなのだと実感しました。特に、原爆が落ちた後の被爆者の話を想像すると、本当に怖かったです。後半には、原爆がどのような影響を与えたのかについてくわしく知れました。原爆がどのようなところには落とされるのか、どれくらゐの熱さなのか、どれくらゐの人が死したのかなど、私にとっては初めて聞いたことばかりでした。特に死亡率について、広島市に住んでいた5人に2人が亡くなったというところ、被爆者が70%ほどいることに驚きました。授業で学習した時は、こんなことかあんなに怖いという程度でしたが、今回の授業でさらにくわしく戦争の怖さについて知ることができました。これから、こんなことが一生起らないように、平和に



原爆先生の特別授業を受講してじゅこう

表

名前は裏面に記入してください

けんしはくたんが6000℃いじょうあるたふんてしりませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆はかえりしいと思った。  
原爆で亡くなった人がとても  
かわいそうに思います。  
すごく原爆で亡くなった  
人は多く、けが人もまだまだ  
いるということをあらためて  
知りました。やはり戦争は  
だめだと改めて知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆で怖かったですね

原爆の怖さがまた新しく感じました



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆のおそろしさをもっと知ることが  
できました。最初原爆の落とされる場所の候補で  
京都が一番推されていることをはじめて知りました、  
原爆の衝撃波のスピードも音速をこえるはやさ  
だったこともおどろきました。

原爆でなくなった人は半分近い人がなくなり  
死亡率が40%となり5人に2人の確立だった  
ことが分かりました。

自分はちいさなおそろしいことはおきてほしくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて戦争はよくないと思った。

原爆はよくないことが分かった。

原爆について知る事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争はいけないと思った。

原爆の恐ろしさを知った。

2度とこんなことをしないでほしいと思った。

このようなことを知れたのは原爆先生のおかげなので  
ありがたく思っている。

また機会があれば教えていただきたい。



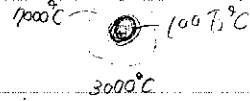
# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の被害  
原爆の被害  
一番増えたのが「文化財」  
T=さんあてがし

広島 [41000-1] 41 相生橋の上空が投下目標



エラ・グイ → 41000 大さの母親

原子爆弾、熱線 太陽の温度 6000°C 原子 1000°C 鉄の中心部 (500°C < 511  
↓ ↑  
即ち 3000°C < 511 に付、700°C 500°C < 511 に付

衝撃 秒440m 音より速い。爆した地は影が伸びない。

広島市 35万人 放射線 → 原爆症になり、亡くなる人がたくさんいた。  
被爆 26万人 死者 14万人 死亡率 40% (5人に2人)

この前は原爆や戦争について知っていたが、あまりがどうも...

歴史の授業で習った。12月分が、戦争のおそろさがあったわ。てきまじい。

広島が、12月6日、たくさんの人が亡くなり苦しんだりしているのに、長崎にも

原爆が落とされて、どなたかの人が苦しんでしまった。とAさんが、痛く感じる

ようなお話しでした。この話を聞いて、戦争はAさんだということが分った

ので、分かりました。原爆を落とさうとしている場所は、広島と長崎だ。と

分ったことを初めて知って、びっくりしました。原爆のおそろしさは、放射線だ。と

思いました。はやくはつしたとき、生き残った人が原爆症になり、亡くなる人

がいるから、はやくはつした。しかも、高温の体に当たって、気が

付いた。亡くなる人がいたことを、ゾクゾクとした。このとき、お話しを

一生忘れないと思ってきました。いつか原爆ドームに行ってみたいと思ってきました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

爆撃機のエノラゲイという名前は、チベツト大佐のお寺さんの名  
前が由来だということを知って、チベツト大佐はお寺さんも大切  
に思っていたことが何だか分かった。

爆発によってできるキノコ雲は原爆雲ともいうことを初めて知りまし  
た。みんなが平たくなっているのは、上昇しきれないところまで行くから  
ということも学びました。

航空隊の乗務で原爆体験が、他人がたたくことも知って、  
つらくなっていた。

原爆について多くのことを学んだことで、今の私達の生活に非  
常に幸せなものだと実感しました。今後も原爆などについて知  
るようになる人が増えることを望みます。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日<sup>けふ</sup>の原爆先生の話<sup>はなし</sup>を聞いて、原爆<sup>げんぱく</sup>というの<sup>の</sup>は  
とてもおそろしいものだと改めて気がきました。

広島、長崎におとされ、多くの人の命をうばい、

日本に多くの被害<sup>ひがい</sup>をもたらしました。

その経験<sup>けいけん</sup>から、僕<sup>ぼく</sup>たちの今<sup>いま</sup>があると思います。

世界<sup>せかい</sup>では原爆<sup>げんぱく</sup>を使ってはいけないと誰もが思<sup>おも</sup>っている  
はず<sup>はず</sup>です。僕<sup>ぼく</sup>もそう思<sup>おも</sup>います。

僕<sup>ぼく</sup>も実際に、原爆ドーム<sup>げんぱくドーム</sup>に行ったとき、原爆<sup>げんぱく</sup>のおそろしさ  
を痛<sup>いた</sup>かんしました。

これから、この話を聞いて、次の世代<sup>つぎのせだい</sup>にも、伝えていき  
たいと思<sup>おも</sup>いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆 いたりがどのような性質に持っているのか知りません  
 でしたが、今日の授業で重さは4トンというのを  
 中心部の核が100万℃というのを、どのような大きさの  
 筒に詰めたのかを知ることができました。他にも、  
 どのような地に落とす可とう効率よくものも人を叩くことができるか  
 言えるようになっていたんだなと思いました。  
 でも人間にとっての大切な文化財があるから  
 京都が保福から外されるというのを、<sup>このとき</sup>アメリカ軍に  
 人の心というものはあったんだなと感じました。  
 広島市ではほんの原爆のせいで約14万人の人が死んで  
 しまっ、死亡率は40%もあったというから今後、  
 起きてはならないことだよね、と改めて実感させられ  
 ました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて思ったことはやっぱり  
どんな時でも戦争はしてはいけないものだと思いま  
した。特に原爆の熱を受けて自身が大変なダメージを  
受けた人達の前には手をのばして「兵隊さん、助けて」と  
お願いするお話が聞いていて辛かったです。しかも  
その人達は何もしてやれないところのが一番辛かっ  
たと思います。

死傷を運ぶ時の手のかたじけなくとか背中が痛む感食  
は一生のトラウマだと思えます。お話を聞いておかげさ  
までした。貴重なお話聞かせて頂きありがとうございます  
でした。平和な日本を築くには戦争を体験した先生  
の話も聞いて18才になったら必ず選挙に  
行こうと思います。なぜなら戦争をしないためには  
積極的に政治に参加する必要がある  
からです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

お話を聞かせて頂きたい。改めて戦争は絶対にしてはならないと思っ

原爆が落とされたあとのお話と イラストで私もすごくつらく苦しい思いに

なっていてしんどかったです。 義三さんがとれたのは悲惨なものを見たか、

とれたのはつらい思いをしたか、 身にしみを感じました。 やけどをした人の体に

さわったときの感触がお話を聞いて、 聞いている私もすこしんぞくなりました。

原子爆弾のお話を聞いて、 恐ろしさや威力が分かりました。 太陽が6000℃も

あるのに、 地上は3000℃にもなることを知って、 予想以上に熱くなることを知って本当に

驚きました。 原爆ドームのモトの姿を初めて見たので、 原爆はとれたのは

破壊力があるのか、 考えるだけでもぞっとしました。 人が黒いカゲのしみに

なるといふ部分や 防火用水の桶の話の部分も聞いて、 本当に怖く

なりました。 死亡率40%と聞いて、 原爆は人を一瞬にして殺す

本当に恐ろしいものなるといふことが改めて分かりました。 絶対に使っては

いけないものだと強く思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

僕は原爆先生の特別授業を受けて思ったことは、原爆  
 があつたことをしりました。お、広島県の広島市に原爆  
 がまてされたとき、お、お、おと衝撃波と光におそられた。お、お、おは  
 3000℃、衝撃波が之回(土からのにわがりの)でとほ"またり"していた。  
 光はみえないほど、なちていて、なにがおこったか、なかな  
 げと、お、お、おとて"とけて"きた人が2万人くらいいた。  
 広島市の人口の半数以下が"けが"をした人が"いて"ひんじりした。  
 "げんぱく"は"はつした"時の"まゝ"が"まゝ"よりも"高"い"まゝ"と  
 "ら"を"お"ろ"き"ま"した。て"き"そ"な"げんぱく"を"ま"した"アメリカ"は"は"じ"じ"は"やさ"しい  
 の"かな"と"思"い"ま"した。た"も"なら"げんぱく"の"こ"ろ"にな"った"都"市"が"京"都"だ"った"に"か"か"ら"ず  
 日"本"人"に"と"つ"て"大"切"な"物"が"多"い"と"考"え"た"ア"メ"リ"カ"は"日"本"人"の"こ"ろ"に"お"いて"京"都"を  
 "ま"ろ"け"さ"す"の"を"め"た。僕"は"を"聞"いた"時"ア"メ"リ"カ"は"せ"ん"さ"う"を"し"た"な"の"かな"と"思"い"ま"した。